

DX時代。
主役は
情報システム
アーキテクト。

ADPISA
FORUM 2022

2月26日(土)

15:00~17:30

Zoomオンライン開催

ADPISAフォーラム2022プログラム

挨拶：

青山学院大学社会情報学部 学部長・教授
ADPISAリーダー 宮川 裕之



講演 1：

女性向けITリカレント教育ADPISA-Fの実践報告
青山学院大学社会情報学研究科
プロジェクト教授 山口 理栄



講演 2：

**未知への変革を促すリーダーに求められること～
Transformational leadership を考える技術**
株式会社エンパブリック
代表取締役 広石 拓司氏



お申し込み
お問い合わせ

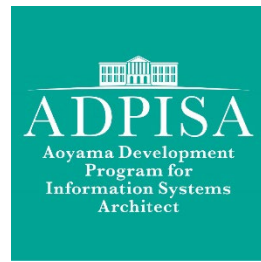
Tel: 042-759-6101 矢島
<mailto:adpisa-desk@si.aoyama.ac.jp>
<https://forms.gle/Lnz1XotciZRaeSiT8>

又は



ADPISA フォーラム2022

DX時代。主役は情報システムアーキテクト



15:00 ADPISAプロジェクトリーダー挨拶

- 宮川 裕之 青山学院大学 社会情報学部 学部長・教授

15:10 特別講演 1

「女性向けITリカレント教育ADPISA-Fの実践報告」

- 山口理栄 青山学院大学社会情報学研究科 プロジェクト教授

(休憩 16:00-16:10)

16:10 特別講演 2

「未知への変革を促すリーダーに求められること～
Transformational leadership を考える技術」

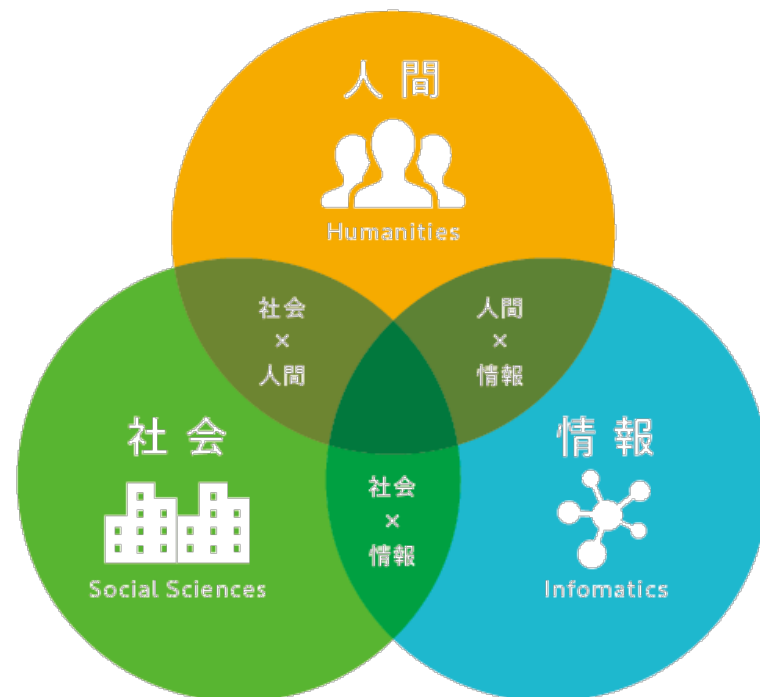
- 広石拓司氏 株式会社エンパブリック 代表取締役

17:00 2022年度のADPISAの取り組み紹介

- 居駒 幹夫 ADPISA事務局 青山学院大学社会情報学部

青山学院大学 社会情報学部

- 文理融合教育、実践的問題解決教育を指向しており、情報システム人材育成はその一つの柱です。
- 本プログラムにより、次代を担う情報システム人材の育成・交流の拠点となることを目指しています。
- **祝!** 箱根駅伝優勝
 - 7区の岸本(区間1位)、最終区の中倉(区間新)が社会情報学部で学んでいます。



ADPISAとは

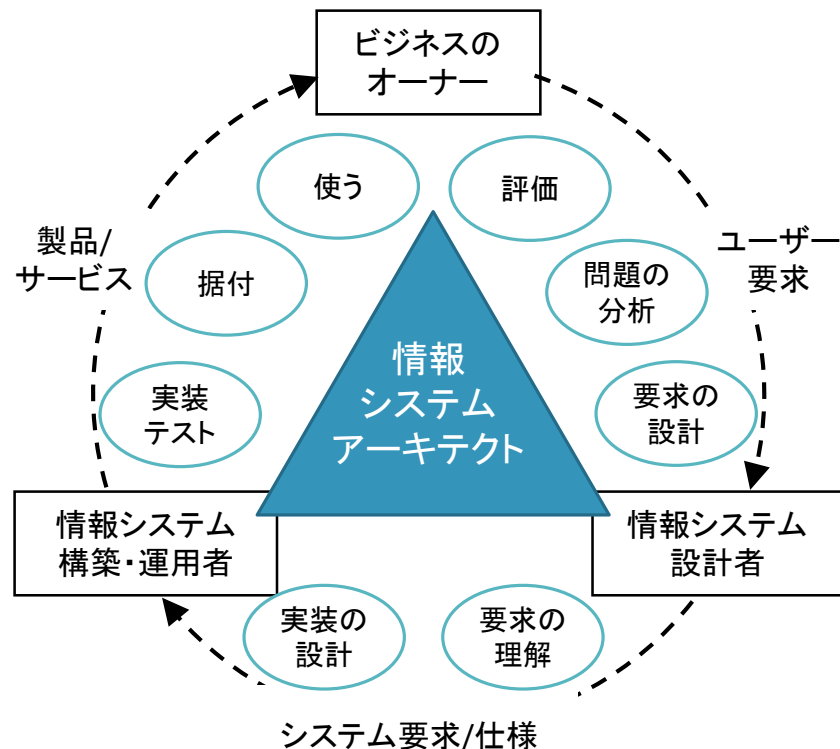
- 青山・情報システムアーキテクト育成プログラム

Aoyama Development Program for
Information Systems Architect

DX時代の主役、ISアーキテクトへの成長を
お手伝いします。

ISアーキテクトとは

「言われたものをIT技術を使って構築する」というITアーキテクトではなく、「ビジネスの現場を知り、何を作ればよいかを一緒に考える」という姿勢を重視し、それを推し進める専門人材



ITアーキテクトとの違い

ビジネス組織、人間、組織外ステークホルダーも含めた、広義の情報システムを対象とします。

広義の情報システム

ビジネス組織、
社会

人間
(利害関係者)

情報技術(IT)を使ったシステム
(狭義の情報システム)

ISアーキテクト:
組織、人の活動も
含めた広義の情報
システムを対象

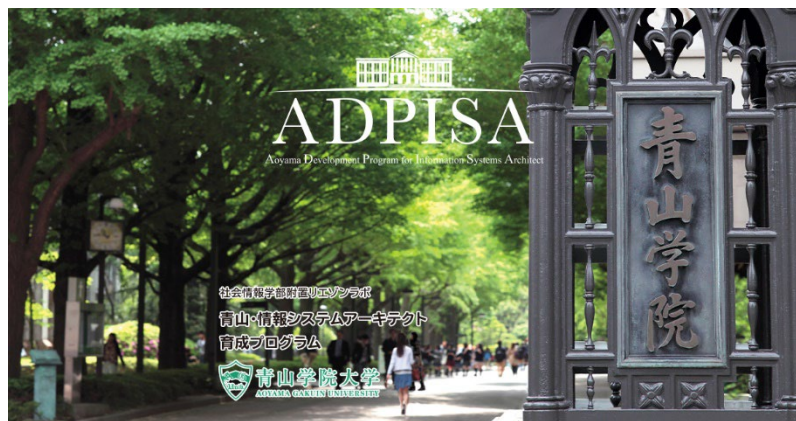
ITアーキテクト:
狭義の情報シス
テムを対象

2021年度のADPISA（1）

- 以下の2プログラムを、3回開催。受講者68名が修了

ADPISA

ITSSレベル3，4程度
教育期間：前期・後期に2回開催
概要：「新たな価値を創造する情報システムアーキテクト」を育成する教育



ADPISA-F

ITSSレベル1 求職中の女性対象
教育期間：10/11～1/11(平日)
概要：受講者が長い生涯における学びを自律的に継続できることを目標にしたIT教育

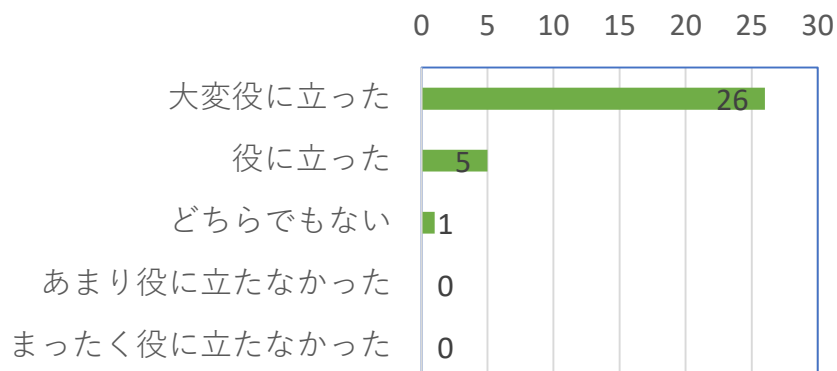


2021年度のADPISA（2）

- 2021年度受講者評価
 - 5段階評価で、上級のADPISA、初級のADPISA-Fともに4.8と高い評価。

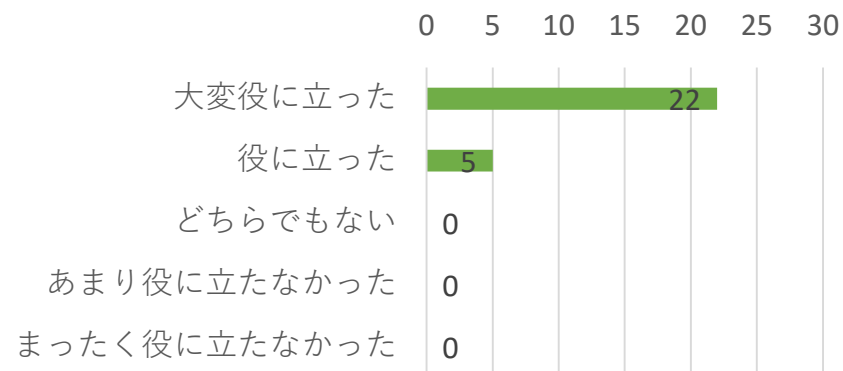
ADPISA

ADPISA(来年度ADPISA-H)



ADPISA-F

ADPISA-F（来年度ADPISA-E）



Voice

受講生からの声

ADPISA というプログラムを経て、どんなことが得られたのか、
経歴や年齢もさまざまな受講生の方々からの声を聞いて、
実際に ADPISA を経て得られるもの、体感できることを感じてください。



仲間の受講生のがんばりが励みになった

大学で学ぶ、という経験ができて
豊かな気持ちになれた

人づき合いが得意でなかったが、
いろんな人と知り合えてうれしかった

たくさんの方の力で講座が開講されていて
ありがたい気持ちでいっぱい

自己肯定感が低かった自分が
ポジティブな気持ちになれた

停滞していた自分が動きだした

知識を学ぶことで
自分の気持ちが整理できた

チャレンジしたいことが見えてきた

組織の中で立場の異なる人と
いっしょに前へ進むイメージができた

人生のターニングポイントになった

今までの人生に想いを巡らせながら
将来を考えることができた

恵まれた環境の中で
仲間の受講生と苦楽を共にできた

仲間の受講生が面白い人ばかりで多幸感があった

10年後の自分が見つかった。 人の役に立ちたいと思う

井の中のおかげであったことに気づいた

学んだことが社内だけでなく
社外でも役にたった

実務経験がある先生が多く、
こんな講義を受けられてすごいと思った

自己反省することが多かったが、
学ぶことの楽しさがそれを上回った

学習に必要なパワーが継続するように、
手厚くサポートしてくれた

講師が粘り強く教えてくれて、
わからないことを遠慮なく質問することができた。

IT 技術者でなくても 学びが多かった

苦手意識と抵抗感があったが
対象が身近で興味を持てる対象に変わった

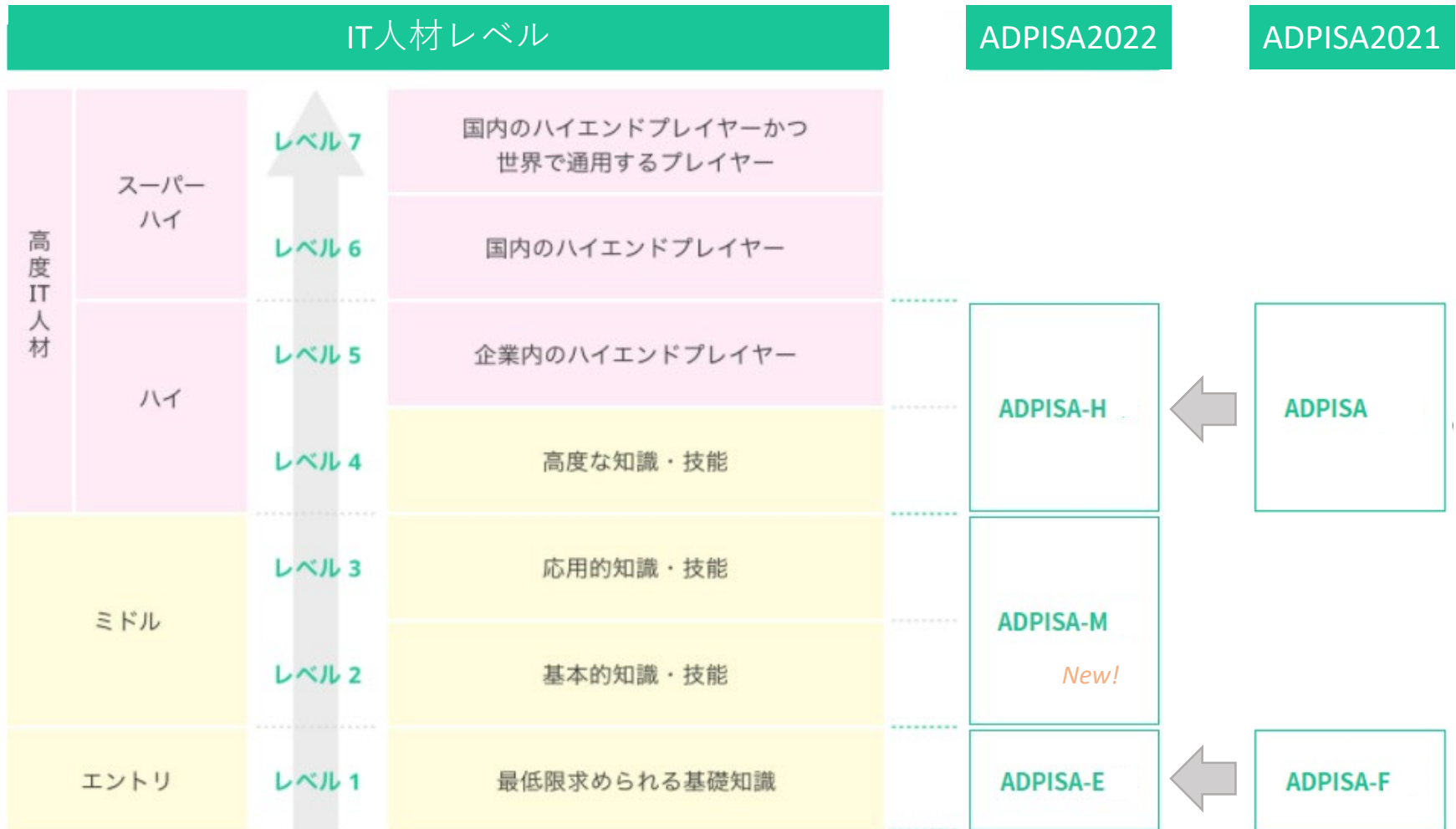
親が自分のために努力するところを
子どもに見せることができた

いろいろわかるようになって楽しい、
がんばりたい、という気持ちがわいてきた

個別の質問に対して
親身になって回答していただいた

2022年度のADPISA

- ISアーキテクトの育成を最終目標に、3プログラム構成にする。目標修了者80名。



ADPISAの新Webページプレビュー！

- 本日、ADPISAの新Webページを仮オープンしました。
 - <https://adpisa.si.aoyama.ac.jp/>
 - 右のQRコードでもアクセス可能です。



ADPISAの3つの教育プログラ

ADPISAは、高度なISアーキテクト育成のための3つの教育プログラムを展開しています。エントリーレベルのADPISA-E、中級者レベルのADPISA-M、ハイエンドレベルのADPISA-Hです。各プログラムとも、単なる”How To”教育とは一線を画し、学んだ者がさらに学びを深めていくための応用力にも力を入れています。

ADPISA-E (エントリーレベル: ITSS 1相当)

それまでITを体系的に学んだことのない社会人を対象に、基本的なITと情報システムの知識を実務で活用可能な人材に成長できます。これまでの専門分野に関係のある情報システム関連の業務を、適切なマネジメントの下で遂行できるコンピテンシーを身に着けることができます。

ADPISA-M (中級レベル: ITSS 2-3相当)

基本的なIT知識を持っている社会人を対象に、情報システムに関連する主要な知識体系を修得し、それらの知識を活用して、組織の大方針の下でDX等の業務を遂行できる人材に成長できます。企業のDXなどの取り組みで、ビジネス主導で情報システムを開発、運用できるコンピテンシーを身に着けることができます。

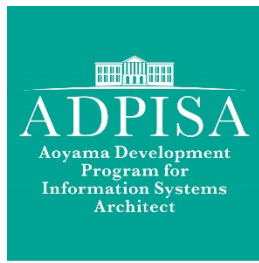
ADPISA-H (上級レベル: ITSS 4-5相当)

自組織のビジネスをよく理解しており、その組織のDXの主役となれる人材を目標とし、組織の大方針に沿った広義の情報システムを分析、設計、計画、実行、評価できる人材に成長できます。本プログラム受講者は必ずしも、ADPISA-E、ADPISA-Mを受講済みでなくても構いません。不足している基礎知識、スキルの科目のみ、ADPISA-E、ADPISA-Mの科目を履修することも可能です。

大分類	科目分野	ADPISA-E	ADPISA-M	ADPISA-H
全般		情報システムの基本を理解	自業務に適用・遂行しビジネス価値を向上できる	
		主体的な学びができる		
	情報技術	IT基礎知識	情報処理の基礎的理解	アジャイルソフトウェア開発
情報技術	データサイエンス	統計の基礎理解	機械学習・AIの基礎理解	ビジネスでのデータサイエンスの活用
	セキュリティ	ビジネス問題をデータ問題として理解	BIツールを使った実データの実業務への適用	セキュアな組織づくり
		セキュリティ技術基礎	セキュリティ技術の適用	
ビジネススキル	モデリング	DB基礎・正規化等理解	現状ビジネスプロセス分析	組織のチェンジ
	アナリシス	自業務とITの関係を理解	ユーザー要求、システム要求の定義	大規模プロジェクト・プログラム・ポートフォリオのマネジメント
	PPPマネジメント	プロジェクトマネジメントの基本概念を説明	中小規模プロジェクトのマネジメント	
ソフトスキル		学び方を学ぶ	デザイン思考等の活用	リーダーシップを発揮し組織のケイパビリティ・パフォーマンス向上
		自律的キャリアデザイン I	自律的キャリアデザイン II	



来年度のADPISA各プログラムの概略スケジュール



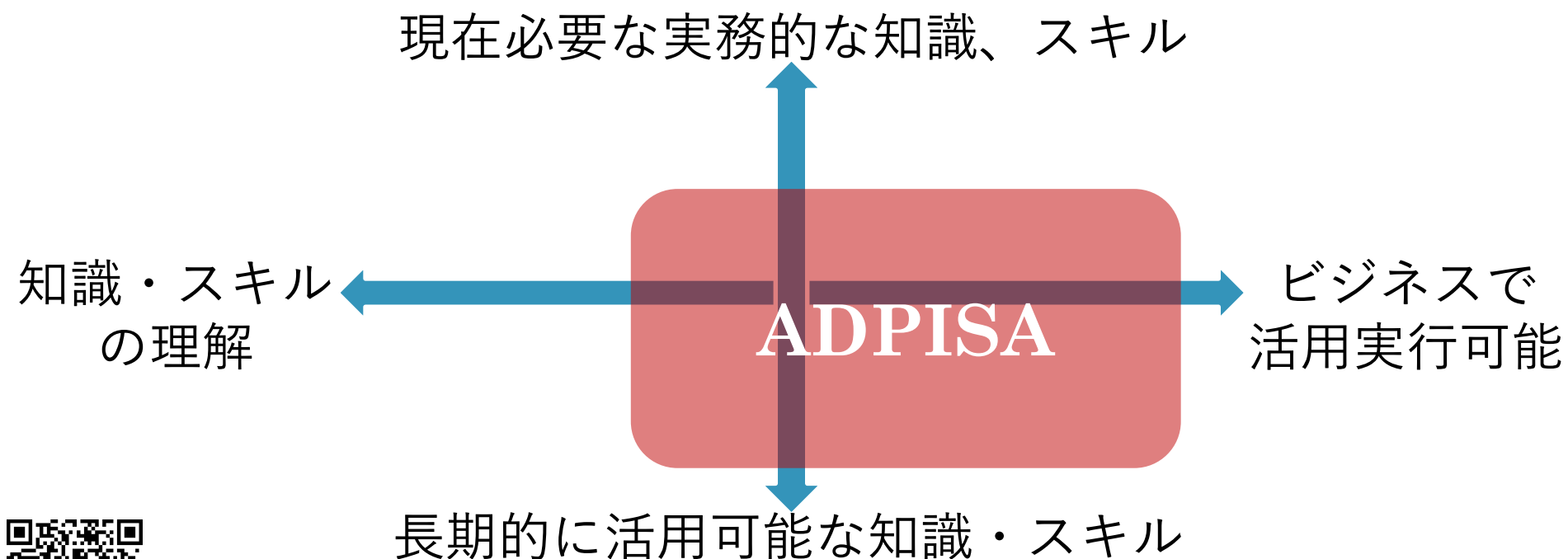
ADPISA-H、ADPISA-E、ADPISA-Mの順番で実施予定

年	2022年（令和4年）											2023年	
月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	
ADPISA-E					受講生募集			プログラム実施 8月～11月					
ADPISA-M								受講生募集		プログラム実施 11月～2月			
ADPISA-H	受講生募集			プログラム実施 5月中旬～10月初旬									



ADPISA-Hの特長（1）

体系的な教育メニューを揃え、長期的に活用可能な知識・スキルを活用し、業務遂行能力（コンピテンシー）を発揮できる人材に成長できます。



ADPISA-Hの特長（2）

履修証明でキャリアアップを図ることが可能

- 60H/120Hという短時間履修で公的資格である履修証明を取得可能

公的機関から認定済みの教育プログラム

- 文部科学省の「職業実践力育成プログラム（BP: Brush up Program for professional）」に認定。
- 厚生労働省の教育訓練給付金対象の教育プログラム（特定一般教育訓練給付金、専門実践教育訓練給付金）にも認定されています。



Brush up Program
for professional



ADPISA-Hの特長 (3)

オンライン講義と対面講義を組み合わせる実施

- ADPISAのオンライン講義は対面講義の代替/補助ではなく、オンラインならではの教育効果を実現します。
- 対面講義は、都内から通学に便利な青山学院大学青山キャンパスで実施します。
- 2022年度ADPISAは、遠隔地からの受講希望者対応として、**対面講義もインターネット経由で受講可能**とする予定です。



ADPISA-Hの新科目

「DXを加速し、チェンジを生み出す
リーダーシップ」
広石 拓司氏

- DX推進においては、管理職であっても「定まった目標を達成する」だけでなく、「正解のない問いに挑むよう動機付け、対話し、試行錯誤から学んでいくチェンジ・リーダーであること」が求められる。感情的知性やファシリテーション、メンタリングなどのソフトスキルを使いこなし、チェンジを主導するリーダーシップとは何かを考える。



ADPISA-H (ADPISA5期) これからのスケジュール

2月26日(土)	ADPISAフォーラム2022
3月04日(金)	受講者募集開始
3月31日(木)	受講者募集終了
5月14日(土)	ADPISA-H5期キックオフ
5月21日(土)	授業開始
10月1日(土)	最終講義・修了式



過去のADPISA-H スケジュール

参考

キック キックオフ

リモート講義

対面講義

- A ISアーキテクトのためのビジネスモデリング
- B 経験から学ぶアクションリサーチ研究(入門)
- C チェンジを推進するビジネスアナリシス
- D セキュアな企業と情報システム

- E データサイエンスを活用した情報システム構築
- F 情報システムのプログラムマネージメント
- G プロジェクトを成功させるための見積もり技術
- Z 情報システムアーキテクト実践研究

5 MAY 2021

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
						1
2	3	4	5	6	7	8 キック
9	10	11	12	13	14	15 A①
16	17	18	19	20	21	22 A②
23 30	24 31	25	26	27	28	29

6 JUNE 2021

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
		1	2	3	4	5 F①
6	7	8	9	10	11	12 F②
13	14	15	16	17	18	19 A③
20	21	22	23	24	25	26 A④
27	28	29	30			

7 JULY 2021

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
				1	2	3 G①
4	5	6	7	8	9	10 G②
11	12	13	14	15	16	17 G②
18	19	20	21 C①	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

8 AUGUST 2021

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18 C②	19	20	21 D①
23	24	25	26	27	28 D②	
	30	31				

9 SEPTEMBER 2021

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
			1	2	3	4 B①
5	6	7	8	9	10	11 B②
12	13	14	15 E①	16	17	18 C③
19	20	21	22	23	24	25 B③
26	27	28	29 E②	30		

10 OCTOBER 2021

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					1	2
3	4	5	6 E③	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16 E③
17	18	19	20	21	22	23 Z①
24 31	25	26	27	28	29	30



ADPISA-Hの来年度受講料

一科目を単独に受講する場合	60,000円
60時間(履修証明対応)分の セット受講料 *1	240,000円
120時間(履修証明対応)分の セット受講料 *2	330,000円

*1 厚生労働省の特定一般教育訓練給付金の対象プログラムのため、
最大40%の給付金を得ることが可能

*2 厚生労働省の専門実践教育訓練給付金の対象プログラムのため、
最大70%の給付金を得ることが可能



まとめ

- ▶ 広義の情報システムを企画、構築するISアーキテクトを育成する教育プログラム
- ▶ 来年度からエントリ、中級、上級の3プログラムで実施
- ▶ 実践的かつ中長期的に役立つコンピテンシーを修得可能
- ▶ 文科省認定の「職業実践力育成プログラム」で厚労省からの教育訓練給付金対象





青山学院大学

社会情報学部附置リエゾンラボ

青山・情報システムアーキテクト育成プログラム

<http://miyagawa.si.aoyama.ac.jp/adpisa/>

〒252-5258 神奈川県相模原市中央区淵野辺5-10-1

Email: adpisa@si.aoyama.ac.jp